

ふれあいの友

発行責任者:六浦西地区社会福祉協議会会長 相川 元治

相川会長挨拶

日頃より六浦西地区社会福祉協議会の事業にご支援とご協力をいただき誠にありがとうございます。

今号は記念すべき第50号となりました。六浦西地区社協はいつごろから活動を開始したかは定かではありませんが、およそ45、6年前から現在に至るまで地域の皆様と共に歩んできています。当社協は「自分の地域は自分たちで良くしていこう、住みやすくしていこう」と、地域に密着した活動をしています。各団体それぞれの活動も互いに建設的な意見を出し合い、力を合わせて目標に向かって創り上げています。

物事が多様化するこの時代、伝統を大切に守りながらも常に時代に合わせた新しい活動をしていきたいと思ひます。



六浦西地区社会福祉協議会 定例会メンバー紹介

	 副会長 内田弘之	 副会長 青少年指導員 飯塚久典	 副会長 岡田須美子	 監事 齋藤洋子
 監事 スポーツ推進委員 高島雄一	 第一民児協会長 吉野郁世	 第二民児協会長 長瀬美鳥	 第三民児協会長 鈴木節子	 主任児童委員 鈴木晴美
 更生保護女性会 三田道代	 会計 関澤ゆみ子	 金沢保護司会 広瀬隆夫	 シニアクラブ 保田和男	 保健活動推進員会 石井由美子
 広報委員 田村みゆき	 成人ソフトボール 関善一郎	 事務局局長 三瓶かおり	 副事務局局長 小林康代	

地区推進連絡会



行政と西地区社協とがタッグを組み、地域の諸課題に意見を出し合い方向性を考えます。

六浦西地区フレンドまつり



多世代交流を目的としたイベント。模擬店が出て、幼児・生徒の演技もあり多数の人々が集います。

多数の人々が集います。

社明大会



立ち直ろうとする人に寄り添い・支えることにより、再び犯罪によって被害が生じることを防ぎ、犯罪や非行のない社会を作る活動を保護司が行っています。その一環の大会です。

活動を保護司が行っています。その一環の大会です。

ふれあい秋のつどい



西地区社協主催の日帰りバスツアーです。70歳以上の方を対象に参加する行事です。

認知症・MCIの勉強会

認知症予防はもとより、たとえ認知症になっても助け合って豊かに暮らす西地区を目指しています。



災害対策・訓練



地区センターで講習を受けて、災害への心構えを学んだり、実際に避難場所に行ったりしていろいろな訓練をしています。

社協だより「ふれあいの友」



西地区社協の行事・事業や西地区の各団体の活動を取材して、毎年1回発行しています。社協の広報誌であり記録誌でもあります。

子ども文化祭とコラボのわくわくスポーツ大会



多世代対象のミニスポーツ大会。珍しい多種のスポーツに出会えます。また、子どもが考えた工作、ゲーム等でも交流が生まれます。

も交流が生まれます。

ウォークラリー

ご家族や仲間
でチームを組み、

コマ図を見ながらゴールを目指してウォーキングを楽しむ取り組みです。ゴール後のトン汁が大好評。



お元気ですか訪問

年に一回お一人暮らしの方を対象に安否確認を兼ねて、ミニプレゼントをお届けしています。



はぐ・はぐ

子育て支援事業として、川町内会館、南川町内会館、大道コミュニティハウス、六浦南コミュニティハウスでお母さんと乳幼児のフリースペースを開催。手遊び、歌の合唱等で楽しく賑やかに過ごしています。



ファミリーコンサート

幼児から高齢者まで多世代の方々に楽しんでいただくコンサートです。プロの方々によるピアノ他多種類の楽器の演奏と歌、すばらしい音色に心も洗われるひとときを楽しんでいます。



グラウンドゴルフ

シニアクラブの方が集まりお互いに腕を競い合っています。軽い運動、交流も兼ねて楽しんでいます。



ふれあい昼食会

75歳以上のお一人暮らしの方を対象に各自治会及び町内会で開催しています。会館に集まり食事をしながら交流を深めています。



ミニ集会

更生保護女性会として保護司と協力し、抱えているであろう課題の話し合いをするミニ集会です。

金沢区更生保護女性会の活動

更生保護ボランティアとして保護司と協力し、区内の更生保護活動を進めています。

- ① 愛の年賀はがき・愛の靴下
 - ② 更生保護施設等への慰問活動
 - ③ 社会を明るくする活動への参画、ミニ集会の開催支援
 - ④ 更生保護に関する勉強会・研修会への参加
 - ⑤ その他、更生保護活動に関すること
- ※上記の活動資金獲得のため「愛のあられ」や「ライフバスケット」等を販売しています。



むつりんぴっく

六浦、六浦東、六浦西の三地区が合同で行っている子育て支援イベント。児童虐待防止の啓発も兼ねて「孤立しない・させない子育て」を応援しています。



トピックス

絵灯籠を眺める納涼の夕べ（湘南八景自治会）



ワークショップで作った絵灯籠を公園内に飾りました。近年ではあまり知る機会が少ないお盆の様子を主催者から学びながら、猛暑を忘れるひとときを過ごしました。迎え火も焚き子どもたちもお盆の様子を知ることができたと思います。絵灯籠の優しい灯りに参加者の心も癒されました。

ワークショップで作った

六浦フェスタ



六浦地区センターと六浦地域ケアプラザとの共催で「六浦フェスタ」を二日間にわたって開催しました。地域との連携を第一にあげている両施設、当日は今まで一度もこられた事がない方も含め、約700名の方が来館してくれました。日頃、練習に励まれているダンス等のグループの発表、活動の様子のパネル、バザーなど大勢の方々も満足された事でしょう。来年度は、更により良い楽しい有意義なフェスタにしたいと思います。

歩こう会・ミカン狩り（南川長盛会）



毎週、南川町内会エリアを散歩し、高齢者の体力防止の活動を行っていますが、月に1度は、郊外に出て違った風景（春には、桜、秋は紅葉、その他としては買物歩きや野山への散策など）を楽しんでいます。12月は、柴町の変遷を学びつつ、ミカン狩りに行きました。柴口駅から金沢園へ。90年以上前に八景の地に創業した旅館との説明をきいてその雰囲気にな得した後、金沢七福神のひとつ宝蔵院で眺めのすばらしさを体感。そこから柴ファームへ向かう途中で柴漁港関連の碑に刻まれた歴史に感動し、ミカン園に着きました。皮も実もしっかりした大きいミカンを採ったり食べたりして童心にかえった一日でした。

毎週、南川町内会エリアを散歩し、高齢者の体力防止の活動を行っていますが、月に1度は、郊外に出て違った風景（春には、桜、秋は紅葉、その他としては買物歩きや野山への散策など）を楽しんでいます。

嬉しいお知らせです！！

この度、六浦西地区社会福祉協議会の30年以上の活動が認められ、横浜市社会福祉協議会より表彰されました。これからも西地区のボトムアップのため、諸事に努力していくつもりです。皆様の変わらぬお力添えをよろしくお願いします。



・編集後記

「六浦西地区社会福祉協議会広報誌第50号という記念号となりました。この区切りとして事業・行事のあゆみを一覧にまとめました。さらに、これらの活動を考案、検討し実行しているメンバーを併せて紹介します。お声をかけていただければ社協としても幸いです。」

*編集委員： 広報委員長：岡田須美子、広報委員：田村みゆき

内田 弘之（六浦西地区社会福祉協議会副会長）

*この広報誌は、共同募金配分金から一部助成を受けて作成されています。